

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

外壁用

水性シリコン系多彩模様塗料
水性ペリアート®UV



Periart UV

paint for exterior art
multi-color aqueous coating

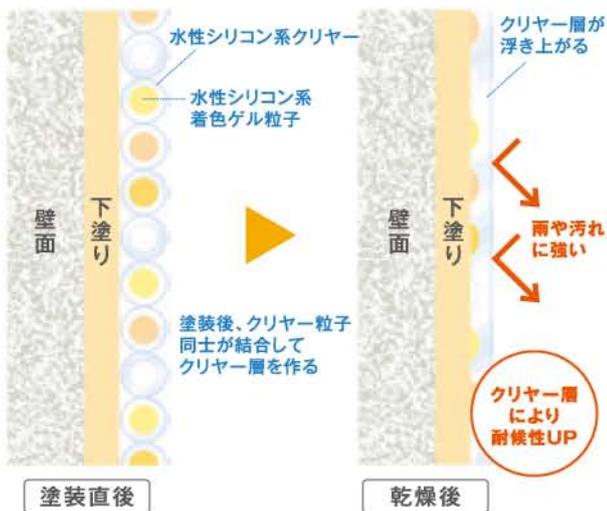


NIPPON PAINT CO.,LTD.

大切な住まいの美しさを さらに長持ちさせるために。

高耐候性

表層のシリコン系クリアーにより、美しい意匠を長く持続させることができます。



高意匠性

単一色でなく、様々な複合色が創り出す自然本来の優しい彩りが、住まいの外壁に深い味わいをかもしだします。

防藻・防かび性

防藻・防かび性があり、外部からの藻類やかび類を塗膜で抑制します。

微弾性機能

専用の下塗りとセットにすることで微弾性のある塗膜となり、旧微弾性塗膜に追従することができます。

完全水系

環境にやさしい水性システムです。

低汚染性

雨水といっしょに汚れが落ちやすく、汚れが目立ちにくい構造です。

3分つや有り仕上げのしっとりした質感が得られます。

2F	水性ペリアートUV上塗 (S) pa-02 オーガニックリーフ	
1F	水性ペリアートUV上塗 (S) pa-04 ワイルドオリーブ	



多彩模様サイディング (築13年)

■ 荷姿

※下塗りは、上塗りと同じ番手を必ずご使用ください。

塗料名	容量	色相数
水性ペリアートUV下塗	15kg	16色※
水性ペリアートUV上塗 (S)	3kg・16kg	16色

《適用下地》 (住宅外壁塗り替え改修用)

- 窯業系サイディングボード
- モルタル面
- コンクリート面
- ALCパネル面

各種旧塗膜の上
(高弾性タイプ除く)

Concept

外壁を塗り替える — まずは、どんな風に暮らしたい？

「暮らし」のスタイルは多彩です。趣味や好きなテイストから、自分らしい暮らし方を見つめ直してみましょう。日々の生活をさらに快適にするチャンスです。

心地いいと感じる自分の好きなカテゴリーを見つけ出し、その雰囲気からスタイルを探り出してみましょう。

厳選された
4つのカテゴリー

- 【Soft】—— 日溜まりに包まれるような優しい空間。飾らないシンプルなスタイル
- 【Dress】—— 華やかさをキーワードにバランスよく装いをこらす空間。優雅で上品なスタイル
- 【Classic】—— 温故知新の住まいを繋ぐ、クラシカルな風合いの空間。重厚感のあるスタイル
- 【Mono】—— 瑞々しい感性で楽しむスタイリッシュな空間。無駄のないスマートなスタイル

ご自分の空間調和を保つのはもちろん、周りの環境にも目を向けてデザインしてみましょう。あなたの住む街が、より一層豊かで輝きを増すことでしょう。

Soft

気取らず
シンプルに



Dress

控えめな
甘さが隠し味



重厚感を
味わう

Classic



ストレートに
伝える美しさ

MONO



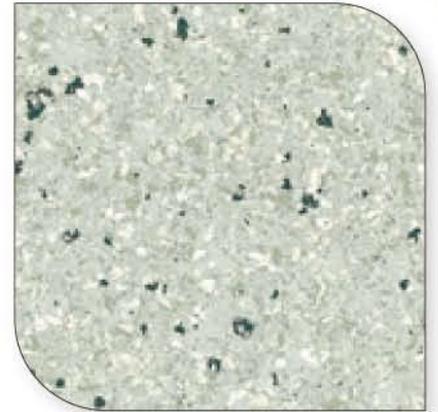
Color Variation

Soft

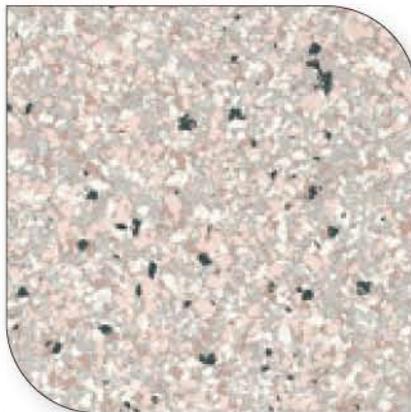
ほっと一息つける
優しい空間。
柔かさ漂う表情が、
ふんわりとした
空気感を醸し出します。



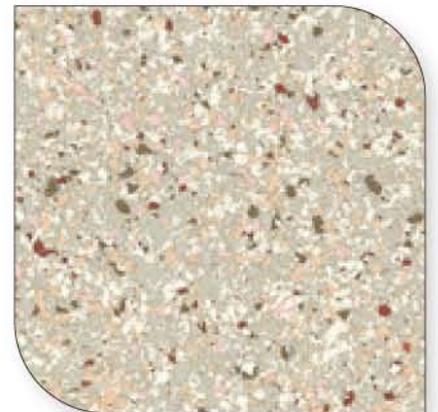
pa-03 スムースコットン



pa-02 オーガニックリーフ



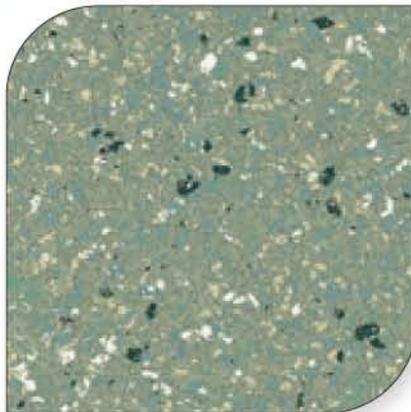
pa-12 ベビーチーク



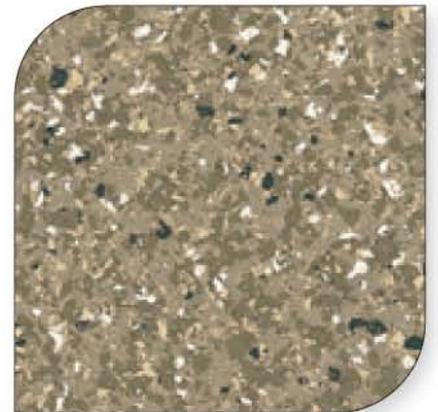
pa-21 ナチュラルハニー

古きを^{たず}温ねて
新しきを知る。
古典様式に馴染み、
格調の高さを
解き放ちます。

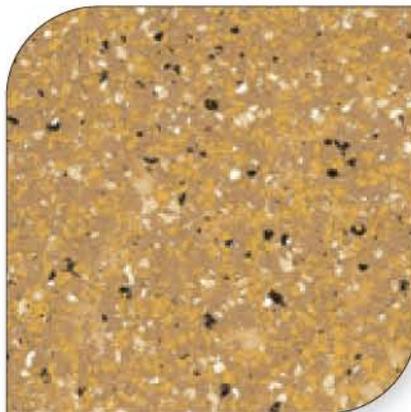
Classic



pa-04 ワイルドオリーブ



pa-06 オーチャードツリー

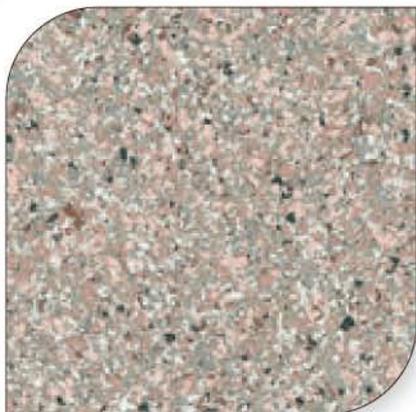


pa-25 ゴールドリーフ

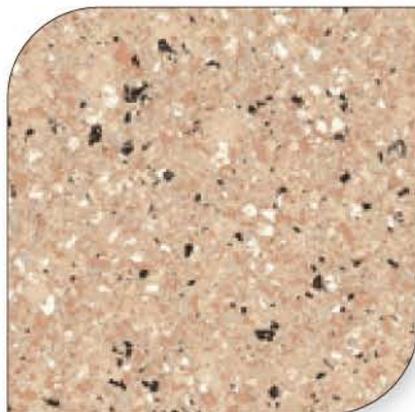


pa-16 ブリックブラウン

このカタログは吹付け塗装のイメージです。被塗物の形状や作業機器、作業方法により仕上がりが異なります。実際の仕上がりについてはお施主様と試験施工などで事前にご確認ください。



pa-14 ミステイローズ



pa-11 シャンパーニュコルク



pa-23 ジャスミンティー



pa-15 オレンジリッチ



pa-01 フレッシュスノー



pa-31 ミディアムアッシュ



pa-34 ダークサンド



pa-36 ブラックストーン

Dress

主張しすぎず、
シンプルすぎず。
“優雅”“上品”には
かかせない条件。
華やかな輝きを放ちます。

素顔をありのままに
映し出す。
色味のない世界にだけ
存在する強さが
あります。

MONO

標準塗装仕様

吹付け塗装

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含め入念に除去する。ごみ、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。釘頭のさびは、サンドペーパー、研磨布などを用いて除去し、さび止め塗料で補修塗る。						
下塗り	水性ベリアートUV下塗	1~2※	0.25~0.35	3時間以上	無希釈	—	はけ、ウールローラー
上塗り	水性ベリアートUV上塗(S)	1	0.50~0.70	—			万能ガン 口径5.5mm 吹き圧1.5kgf/cm ² (手元に空気量微調整)

※下地が凹凸のない場合は2回となります。
※シーラーは標準的な改修塗装の場合には必要ありません。新築や下地の種別により必要なケースがあります。詳細は施工要領書をご確認ください。
◎吹付けにはリジガンを使用することもできます。
ただし、口径ノズルについては別途施工要領書に記載のものに限り、施工方法の詳細については、別途施工要領書をご確認ください。
●上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
●塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります) ●防火認定材料ではございませんので、防火認定が必要な場合は使用しないでください。

施工上の要点・注意事項 (詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください)

- 下塗りに指定のローラーでくばり塗りを行い、次いでならし塗りした後、模様むらの生じないように行ってください。規定の使用量より少ない場合、隠れ力不足や仕上がりが不良などが起こります。
- 多彩模様塗料は、かくはん棒などを使い、手でゆるやかにかくはんしてください。粒子がつぶれるおそれがありますので、電動かくはん機などは使用しないでください。
- 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階ですでに旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- 反応硬化タイプの塗料のため、使用後ははけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
- 開缶後放置する時は皮が張らないようにポリエチレンシートなどでシールし、保管してください。
- 機器および道具類の使用後は、そのまま放置しないですぐ水につけ、その後必ず水洗いしてください。塗料が付着したまま放置して乾燥すると、こびりついて取れなくなります。
- 塗装後、養生テープはナイフカットして取り外してください。
- 下地の状態や形状、面積、塗料温度、塗装条件などによって、見本と色調および模様差を生じる可能性がありますので、塗装前に試し塗りを行ってください。
- 多彩塗料ですので、ロット差による多少の色相のずれはあらかじめご了承ください。
- 仕上がり模様は、事前に試し塗りを行い条件などを設定してから本施工に入ってください。
- 塗装直後と乾燥後では若干色相が異なる場合があります。
- 窯業サイディングボードの突き合わせ部などは、動きが大きい場合があります。そのため経時でのひび割れ発生可能性がありますので、できるだけ施工を避けてください。
- 防藻・防かび・抗菌効果は、繁殖を抑制するものです。すでに繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。
- 被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。
- 塗装後24時間以内など乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- 色相によっては降雨、結露によってぬれ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
- 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
- エアータンク、スプレー距離はすべて標準のものです。それぞれの設定ならびに塗料吐出量の調整は随時行ってください。
- スプレーノズルの先端は、ときどき水洗いをしてください。作業能率の低下および塗りむらの原因になります。
- 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。
- 動物はけは、はけが固まったりダマになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
- 氷点下で貯蔵すると凍ります。凍らないように5℃以上で貯蔵、保管してください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこなうおそれがあります。
- 内部塗替えにおいて旧塗膜がOP、FEなどの油性系の場合、研磨すりを行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜はく離の原因となります。
- 既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でバタシ合わせを行ってください。
- 風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ浸透性シーラー(新)、ニッペ液浸透シーラー、ファイブ浸透シーラーをご使用ください。
- シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- 素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケツ科学社製HI500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において巣穴や段差などがある場合は、樹脂入りセメント系下地調整材(ニッペセメントフィラー、ニッペフィラー200)などで処理してください。(合成樹脂エマルジョンパテの使用は避けてください。)
- 塗装直後から頻繁に人が触れるようなドアの一部や手すりなどでは、皮脂の影響により塗膜表面の酸化が起こるおそれがあります。必要に応じて保護プレートなどで接触防止を行ってください。
- カウンター、陳列棚、ベンチ、床面などもが常時置かれるような場所には跡がつくおそれがありますので塗装しないでください。
- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペプライドプライマーを下塗りすることで、可塑剤移行による汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- 笠木、天端など長時間水が滞留する箇所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- 汚れ、さびなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- クロスの上の塗装は避けてください。
- 可塑剤が多く含まれる塩ビソル鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接接触することがないようにご注意ください。
- 表面に特殊セラミック処理・特殊ガラスコート処理、フッ素コート処理、はっ水処理、光触媒処理などの特殊な処理を施した素材には、塗料が付着しない場合や、塗膜に不具合を生じることがありますので、事前に塗装を避けてください。
- 使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項

- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合:気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- 内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度に暴露しないでください。
- 詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

警告



危険有害性情報

- 飲み込むと有害のおそれ
- 発がんのおそれの疑い

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

●当社は2014年2月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しております。

●本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright 2014 NIPPON PAINT Co., Ltd All rights reserved.

詳しい情報はホームページで

日本ペイント 建物

検索

<http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html>

カタログNo.
NP-R167

AA140208T
2014年2月現在